



FII ナイター

函館新聞社杯争奪戦& モーモータクシーカップ

9/12(木) 13(金) 14(土)

上位陣拮抗し熾烈なV争い!

シリーズリーダーは今期からA級に陥落した箱田優樹。前期S級では自在脚を駆使し7勝を挙げるなどここに入れば実力上位の存在で今開催も勢いに乗ってV筆頭。この箱田には地元の山田敦也がきつちりマーク。ここ暫く勝ち星から遠ざかっているが降級後はしつかり首位争いを演じており箱田の仕掛け如何では地元Vも十分狙える。病欠欠場などで出場回数少ない岡田亮太が北日本勢に徹底抗戦の構え。2月から8場所のみの出走とめっきり少ないがそんな中でも3V、準V1回はお見事。7月の彦では小橋明紀相手にVと積極果敢

な攻めで首位の一角を争う。南関勢からは成清貴之の追込型が奮戦。年齢を感じさせず、走った開催はほぼ決勝に進出するなど底力は半端ない。遠征勢の常次勇人は直前の向日町でVと気を吐いている。相手は新人の熊崎麻人を下してのモノ。さすがにA級戦ならスピードのあるレースで活躍の

場面に期待が出来そう。A級チャレンジ戦では地元の逸材、中石湊が登場する。函館大谷高校時代はジュニア五輪に出場するなど当初から熱い注目を集めていた。本戦デビューの青森では連日バックを奪い、圧倒的な強さで完全Vと今回は本来の力強さを披露する。ガールズ競輪からは女王の児玉碧衣が参戦! 7月30日時点の賞金ランキングは首位をキープし今回も完全Vへ視界良好だ。

おもな出場予定選手

班別	選手名	登録地	期別
A1	山田 敦也	北海道	88
	箱田 優樹	青森	98
	伊藤 亮太	埼玉	92
	岡田 亮太	東京	117
	成清 貴之	千葉	73
	川崎 健	神奈川県	88
	白上 翔人	滋賀	95
A3	中石 湊	北海道	125
	児玉 碧衣	福岡	108

注目選手



箱田 優樹

青森 98期

前期S級では7勝を挙げるなど実力は今シリーズ屈指とも言える存在で降級後は3場所走って全て決勝進出。7月の玉野では佐方良行相手にV。

地元選手



山田 敦也

北海道 88期

前期までS級に在籍した地元のガッツメーカー。今回は北日本連係で箱田の番手はお約束となれば地の利を生かした競走でV戦線に名乗りを挙げる。

注目選手



児玉 碧衣

福岡 108期

女子競輪界をリードするバイオニア。通算優勝回数も160回を誇り3連対率も95%。他を圧倒する抜群のパワーで、絶対女王に揺ぎ無し。

地元選手



中石 湊

北海道 125期

地元の名門、函館大谷高校卒業の逸材として世界を舞台に活躍。前回地元のルーキー戦は1勝に留まったが、髪型を凄まじいアフロにイメチェンし心機一転。

班別	選手名	登録地	期別
A3	堀藤浦賀上島井田村吉	北海道	125
	小佐三煤川中藤藤田徳	北海道	88
	堀藤浦賀上島井田村吉	北海道	111
	堀藤浦賀上島井田村吉	北海道	75
	堀藤浦賀上島井田村吉	北海道	125
	堀藤浦賀上島井田村吉	北海道	125
	堀藤浦賀上島井田村吉	北海道	93
	堀藤浦賀上島井田村吉	北海道	113
	堀藤浦賀上島井田村吉	北海道	89
	堀藤浦賀上島井田村吉	北海道	89

今シリーズは抜けている選手は不在で優勝争いは混迷を極めそうだが、その中でも気合が入っているのは地元の小堀敢太に違いない。京都産業大学在学中時も自転車競技で活躍し競輪学校の卒業記念レースでも決勝に勝ち上がる程のスピードの持ち主。今回は同期の1・2・5期生が多い中で主役の座は譲れない。関東勢からは1・2・5期のライバル川上隆義、中島竜誠が応戦。川上は日大時代の自転車競技で切磋琢磨し、

勢いある
125期生が激突!

注目選手



川上 隆義
栃木・125期

前回函館のルーキー戦で優勝、鋭く切れのある捲りとスピード持久力を生かした先行力を武器に当地連続V狙う。

注目選手



小堀 敢太
北海道・125期

国体チームスプリント優勝の実績があり、同期のライバル達を尻目に変幻自在な戦法で地元Vを目指す。


方の中島は詩音を兄に持つ兄弟レーサー。特に川上は前回函館の新人戦決勝で森田 郎や山崎歩夢相手にVを飾り二躍脚光を浴び、ここは当地2場所連続Vへ挑む。1・2・5期山口の藤井優希も本戦デビュー後は果敢に先行。特に7月の高知では3日間バックを取るなど他陣営にとつては脅威な存在だ。

班別	選手名	登録地	期別
A1	明野田瀬毛谷田	北海道	89
	菅内深三近藤	北海道	119
	菅内深三近藤	北海道	91
	菅内深三近藤	北海道	119
	菅内深三近藤	北海道	88
	菅内深三近藤	北海道	121
A2	菅内深三近藤	北海道	82
	菅内深三近藤	北海道	123
	菅内深三近藤	北海道	123
	菅内深三近藤	北海道	123
	菅内深三近藤	北海道	123
	菅内深三近藤	北海道	123

突出した存在はおらず、展開次第で誰にでもチャンスはありそう。その中で勢いがあるのは堀川敬太郎。A級2班ながら3連対率もトップと安定感ある走りを披露。堀川はデビュー前、選手になれるかという状態だったよ

123期生が
シリーズを牽引!!

注目選手



荒川 達郎
埼玉・123期

ゴールデンキャップ、卒記チャンプ、在籍1位と総ナメにした注目度ナンバーワンルーキーがVへ挑む。

注目選手



堀川 敬太郎
福岡・123期

1年後のS級入りを射程圏に入れ躍進中。スタート抜群で逃げも捲りも強力なホープが函館バンクに登場。

うだがデビューしてほぼ1年。9連勝特昇でA級2班へ昇班し、1・2班でも好成績を挙げるまでに成長遂げ急上昇。同じくA級2班だが荒川達郎は1・2・3期在籍1位の逸材。ダッシュ力、持久力ともに優れたタイム基準をクリアした訓練生のみが獲得できるゴールデンキャップとその能力は将来性抜群だ。斉藤樂も4月松阪1・2班戦初優勝を飾って以来、7月川崎まで8場所連続して優参の安定感を誇る。本来ならA1選手が上位なのだが今開催に限っては2班の勢いある若手がシリーズをリードする。

班別	選手名	登録地	期別
A1	森佐房鈴長竹菊	北海道	89
	森佐房鈴長竹菊	北海道	91
	森佐房鈴長竹菊	北海道	97
	森佐房鈴長竹菊	北海道	121
	森佐房鈴長竹菊	北海道	78
	森佐房鈴長竹菊	北海道	90
A2	伊奥坂	福	115
	伊奥坂	福	106
L1	伊奥坂	福	112
	伊奥坂	福	112

現在競走得点トップは前期S級の佐藤朋也。前期のS級ではずっと苦戦し、そして今期はA級戦。ただ降級1発目の7月青森は準決勝1着で3月小倉F1戦以来の1勝を挙げた。調子を上げている福島の子を上げている福島の房州輝也も自在脚を駆使して首位争い。更にA級2班だがスピードある伊藤奎が加われば北日本連係に厚みが増す。二方の東京勢も長谷川飛向、鈴木謙二でライン結束。先行捲りで奮闘している長谷川は近況

混戦模様の3日間!!

注目選手



長谷川 飛向
東京・121期

この4ヶ月の3連対率は80%。先行捲りを基本に上位で安定した成績を残しており今シリーズも風を斬る。

注目選手



佐藤 朋也
秋田・89期

前期S級では苦戦の場面もあったが降級となれば話は別。追い込みに限らず捲りもあり得点トップの底力発揮。

上位で安定した成績を収めており好機。勢で上位独占も十分。中近勢は欠場明けだが高田修汰の機動力が浮沈の力ギを握りそう。ガールズ競輪からは坂口楓華や奥井迪が参戦しシリーズを盛り立てる。特に坂口は今年7月現在で既に14Vを飾るなど勢いが止まらない。